松本たけしの

議員活動報告

～三宅町２０１８年度予算～

NO.3　　2018/3/29
発行者：三宅町議会議員　松本　健
住所　：　三宅町三河1-2
Tel　：　090-8452-5455
Mail：　matsumo.take@gmail.com
Blog：　http://miyake365.jp

◎平成３０年度一般会計予算

３月２３日、平成３０年の第一回定例会（３月議会）は、一般会計予算等を可決し１８日間の日程を終え、閉会しました。

一般会計は、総額が３５億４０００万円、負債額約３１億９０００万円、基金は２０億円程、というものです。なお、新規の起債額は約３．７億円で、そのうち２．１億円が過疎債を利用したものとなる予定です。

今回の予算編成では、昨年に比べると、いくらか色が出てきているように思えます。町のＨＰ（http://www.town.miyake.lg.jp/）にも「平成３０年度当初予算の概要」として掲載されていますので、合わせてご覧ください。

歳入および歳出の内訳

歳入予算	30年度	29年度	±%
町税	610,866	613,120	-0.4
地方譲与税	20,673	20,605	0.3
交付金	104,016	105,934	-1.8
地方交付税	1,564,811	1,584,602	-1.2
分担金、負担金	68,936	72,980	-5.5
使用料、手数料	45,283	43,276	4.6
国庫支出金	338,695	393,419	-13.9
県支出金	158,128	157,890	0.2
財産収入	9,308	19,385	-52.0
寄付金	31,001	20,751	49.4
繰入金	180,383	261,007	-30.9
繰越金	10,000	10,000	0
諸収入	27,914	36,439	-23.4
町債	369,986	330,592	11.9
歳入　合計	3,540,000	3,670,000	-3.5

歳出予算	30年度	29年度	±%
議会費	67,379	68,419	-1.5
総務費	688,312	763,684	-9.9
民生費	1,085,662	1,116,204	-2.7
衛生費	250,844	304,769	-17.7
農林水産業費	41,678	44,288	-5.9
商工費	6,064	5,301	14.4
土木費	573,508	610,508	-6.1
消防費	180,373	166,114	8.6
教育費	237,021	226,406	4.7
公債費	377,292	326,481	15.6
予備費	31,867	37,826	-15.8
歳出　合計	3,540,000	3,670,000	-3.5

◎Ｈ３０年度の主要な取り組み

（予算概要より重点施策を抜粋）

★複合施設整備事業（ 716 万円 ）
・複合施設整備　基本計画の策定

★三宅小学校空調設備整備事業　（ 249 万円）（新規）
・小学校の空調設備環境整備（H30 設計 H31 設置工事）

★グローブ１００周年記念事業（482 万円）（新規）
・グローブの生産地「みやけ」１００周年プロジェクトに向けた取り組み

★ふるさと納税の推進（歳入 3,100 万円）
・地域振興・地場産業の活性化に向けたふるさと納税制度の実施

★企業立地促進
・三宅１号線道路整備事業（2,010 万円）（新規）
主要幹線道路の町道三宅１号線整備（５カ年計画）
・工業ゾーン創出プロジェクトの推進（512 万円）

★災害対策事業
・街路灯ＬＥＤ化事業（299 万円）３カ年計画　（新規）
・災害時電話自動応答対応事業（339 万円）（新規）
・地域防災計画策定（785 万円）
・感震ブレーカー・防災シェルター補助事業（187 万円）

★近鉄石見駅周辺整備事業（1 億 8,279 万円）
・近鉄石見駅周辺整備事業（道路整備・踏切工事）最終年度

★水道広域化事業（水道会計 570 万円）
・水道事業の磯城郡広域化の実施（基本計画策定・準備室開設）

☛ **については裏面で解説しています。合わせて御参照ください。**

タウンミーティングを開催します。

４月２８日（土）の午後１時より三河公民館にて、タウンミーティングを開催します。　今年度予算のこと、これからの三宅町のこと、いろいろとお話しませんか？　また、いろいろなお考えをお聞かせください。

Blogでも、適時報告や情報発信を行なっています。
三宅町のこと、社会一般のこと、ディープに語ります。
一度、覗いてみてください。（ http://miyake365.jp ）

今年度予算から、将来的に気になるものを４点ピックアップしました。（実施は来年度以降。今年度は計画立案、測量、設計などで予算計上されている）

1）複合施設

昨年より持越されている「学童保育施設」を、複合施設として整備する方針が打ち出されました。
複合施設整備のアンケート、ヒアリング、ワークショップの結果を受けて決断した、とのことでしたが、「唐突」の感を否めません。
議会でも、「学童保育施設は現状に過半数が満足」との声を聞いていたこともあり、「どれだけの声を聞いて、どういった判断がなされたのか？」「小学校の余裕教室の今後の活用は？」と、説明を求める声が多数あがりました。これらの疑問に対しては、いままでの経緯説明を含め、４月上旬にホームページに公開されるとのことです。
（このチラシが刷り上がるころには公開されている？）

今のところ、タイムスケジュールは、平成３０年度中に基本計画を策定する、とのことです。
基本計画とは、構想を具体的なものにする段階のようです。なお、実施にあたっては過疎債の活用が視野に入れられており、過疎債には期限があることも、今後の課題の一つとなってきそうです。

2）小学校エアコン設置

小学校の教室にエアコンを設置するというもので以前から検討は行われていたようです。
当時、設置費用が20教室で5000万円と言われていて、なんで一部屋に２５０万もかかるのか？と、首をかしげたものですが、今回の設計では、さらに28教室と教室数も増え、7000万円ぐらいまで膨らむ可能性も出てきています。

また、維持費も当然気になるところです。
大容量の電力を使用することで大掛かりな設備が必要となり費用がかさむとのことですが、分散化とエネルギーの自給でなんとか良い解をみつけてゆく必要があると考えます。
その道に詳しい方、御協力いただければ幸いです。

3）近鉄石見駅前開発

継続事業である石見駅前工事については、道路整備の最終段階として踏切工事（約１．２億）等に入るとのことです。

また、今後の活用方法について住民との対話を図るためワークショップ等の実施も計画されています。
現在の仕上がり状況を見て、「ただ広いだけで何も無い。」「この先、どうなるの？」といった不安の声も聞こえてきます。

どうやら、今までは「地面の整備」であって、これからが、「駅前機能の整備」だということのようです。それにしても、まだ投入する資金があるのか、このまま終わってしまうことは無いのか、今年１年のワークショップにかかっているのだと思います。
本来なら、開発着手前に、それらを合わせた事業の総額を住民と合意形成しておくべきで、今となっては、なし崩し的な事業の進め方と言われても仕方のない話です。

なお、昨年９月に作られた都市計画マスタープランでは、ロータリー整備、道路拡幅と合わせて「生活利便施設の立地誘導」というのも記されていました。「立地」でなく「立地誘導」であるところに、「生活利便施設の立地」自体は民間がやること、といった考えが見え隠れします。
いずれにせよ、ワークショップ等で明確にしてゆかねばなりません。

4）三宅１号線道路整備

京奈和三宅インターの東側、近鉄の踏切から三河橋に至る町道１号線の拡幅を計画するとのことです。
今年度は、測量等2000万円の予算がとられています。
（工事自体は５ヵ年で総額は９億円程度、三河橋架替含む。）
都市計画や工業ゾーン創出との関係も含めて、より深く議論されるべきと考えます。